



# さんちだより

荒川区立第三日暮里小学校  
発行日 令和4年11月1日  
発行者 校長 末永 寿宣

## 11月号

学校目標  
考える子  
たくましい子  
思いやりの  
ある子

## 三日小の「気づき・考え・行動する」力の育成

～規律を重んじ、心を整えるために～ 校長 末永寿宣

本校は、105年を迎える伝統と歴史に裏付けられた「規律を重んじる」学校です。入学当初は落ち着かない子供たちが、半年たち1年たつに従って、三日小の規律を身につけていきます。

そこには、最高学年である6年生の姿勢が、要因となっています。今月号では、行事や日常の学校生活の中で、常に感謝する気持ちを忘れず、「気づき・考え・行動する」力の育成を目指した指導の様子をお伝えいたします。



### □ 連合運動会壮行会

日暮里地区6年生連合運動会に向け、5年生が先頭に立ち、壮行会が全校朝会で行われました。在校生の応援に深々と頭を下げる6年生の姿が、感謝する気持ちを表しています。

### □ 中村雨紅先生没後50周年 記念音楽フェスティバル参加

今年は、夕焼け小焼けを作詩され、本校の教員であった中村雨紅先生が逝去されてから50年の佳節に当たります。生まれ故郷の東京都八王子市恩方町では、音楽フェスティバル（11月12日）が行われることから、三日小からも、子どもたちの歌声を届けることになりました。



代表の子どもたちのメッセージの後、全校児童で夕焼け小焼けを歌い、ビデオメッセージとしてお届けしました。

○代表児童の言葉／「これから、第三日暮里小学校全校児童で「夕やけ小やけ」を歌います。この曲は、中村雨紅先生が第三日暮里小学校の先生だったときに詠まれたものです。中村雨紅先生は、子どもたちの心が豊かになることを願って、多くの童話や詩を作りました。私たちは、この「夕やけ小やけ」の歌を本校の第二校歌として歌っています。」



### □ あいさつ運動～朝は元気な挨拶から

「あいさつ当番」の子どもたちが、一足先に登校し、毎朝元気に挨拶を呼びかけています。あいさつ運動は、当番制で毎日行われています。スクールカラーのオレンジ色のタスキをかけ、元気に挨拶をしています。挨拶をする側、される側のどちらも初めは恥ずかしそうでしたが、しっかりお辞儀をする姿に変わってきました。後輩に挨拶されると、先輩たちも立ち止まって挨拶します。声に出して自然に挨拶する習慣がついています。

## □茶道・華道・箏

### ～日本の伝統文化を学ぶ

日本の伝統や文化に小学生のうちから関心を持ち、理解を深めることは、国際社会において主体的に生きていくために必要なことです。

三日小では、クラブ活動や音楽の時間に、茶道・華道・箏を外部の専門家をお招きし、作法の基本を教えていただいています。

茶道では、袱紗（ふくさ）のたたみ方をおさらいし、たたんだ袱紗で棗（なつめ）や茶杓（ちゃしゃく）を拭くときの作法を習いました。今までできなかった動きも回数を重ねるたびに上達し、伝統文化の良さを味わいながら活動することができています。

箏の演奏では、講師に櫻木一公先生をお招きし、「さくらさくら」を練習しました。基本的な奏法を教わり、最後はピアノの伴奏に合わせて、みんなできれいな音色で演奏することができました。

日本の伝統文化を学ぶ際、姿勢がとても重要です。背筋を伸ばし、心を整えて集中する習慣が身についています。



## □母校愛を育む～三日松募金活動



ボランティア委員会による「三日松を大きく育てる会」募金活動が毎年行われています。

この収益金は、創立100周年記念の際に植樹された「お行の松」を維持管理するために使われます。

今年度は「¥43,926」集まりました。ご協力ありがとうございました。



○校歌には次のように歌われています。

♪ 力とちえで新しい 日本を築く子どもたち  
お行の松のあのように 強く大きくのびるのだ  
日毎にのびよ よい子ども 三日三日よい学校 ♪

## □6年下田移動教室～「気づき・考え・行動する」姿に称賛

晴天に恵まれ、充実した移動教室でした。2泊3日の全行程で6年生の礼儀正しく、けじめある生活態度に、関係の皆様より「礼儀正しく挨拶がよくできる子ども」とお褒めいただきました。

